

松山及び平田地域の公共施設の在り方について

1. 前回のフィードバック
2. 主な公共施設の位置図
3. 機能別公共施設
4. 個別具体施設の再配置案
5. 公共施設の再配置案一覧

2024年(令和6年)6月26日

酒田市総務部財政課アセットマネジメント係

1. 前回(第1回公共施設適正化懇談会)のフィードバック

酒田市の公共施設の現状と課題のまとめ

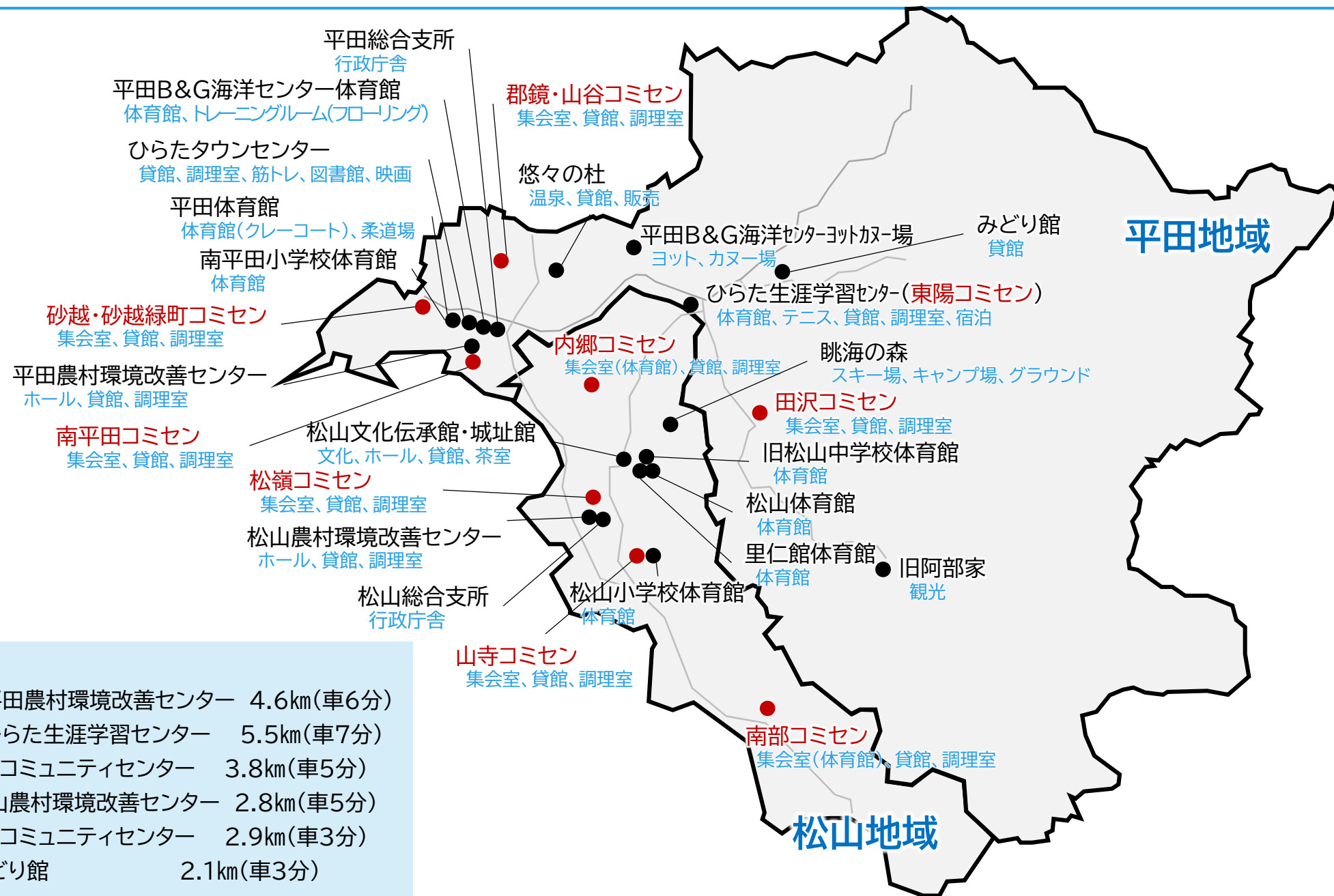
1. 合併前の旧1市3町時代に整備された用途や目的が重複している施設をそのまま引き継いでいます。
2. 全てのハコモノを維持することは不可能です。
3. 結論を先送りすれば、次世代、その次の世代に大きな負担を強いることになります。

➡ 上記の考え方を踏まえつつ、まずは利用拡大を図り、合わせて統廃合や複合化を図ることが急務

第1回公共施設適正化懇談会で出た主な意見

- 松山と平田は地理的に近い(同じものを複数設ける必要はない)
- 施設数を減らすのはやむを得ないが、必要な機能は長く維持できるようにする必要がある
- 施設別の収支額と地域別の将来人口推計があれば、統廃合の判断材料の一つになるのではないか

2. 主な公共施設の位置図



【主な施設間の距離】

松山農村環境改善センター⇔平田農村環境改善センター	4.6km(車6分)
平田農村環境改善センター⇔ひらた生涯学習センター	5.5km(車7分)
ひらた生涯学習センター⇔内郷コミュニティセンター	3.8km(車5分)
内郷コミュニティセンター⇔松山農村環境改善センター	2.8km(車5分)
ひらた生涯学習センター⇔田沢コミュニティセンター	2.9km(車3分)
東陽コミュニティセンター⇔みどり館	2.1km(車3分)

3. 機能別公共施設

出典：令和4年度コスト計算書

(1) 集会室（ホール）

計14施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ数(件)	利用延べ コマ数(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
松山農村環境改善センター	ホール、貸館、調理室	1984	1,300	4,781	7,287	758	10.4%	540,030	74,170	6,018,875	△ 5,944,705
南部コミュニティセンター	集会室(体育館)、貸館、調理室	1996	3,321	3,335	9,369	632	6.7%	1,060,080	26,100	7,329,648	△ 7,303,548
山寺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1974	375	1,951	4,164	283	6.8%	407,570	20,270	5,582,242	△ 5,561,972
松嶺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1988	711	4,490	7,287	682	9.4%	875,190	108,680	7,433,784	△ 7,325,104
内郷コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1974	537	2,485	5,205	431	8.3%	523,850	38,594	14,765,174※1	△ 14,726,580
松山城址館	ホール、貸館、茶室	2014	644	4,640	5,544	365	6.6%	0	0	5,861,246	△ 5,861,246
田沢コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1980	359	1,152	3,123	121	3.9%	157,450	7,600	4,840,110	△ 4,832,510
郡鏡・山谷コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	2006	428	1,060	3,123	101	3.2%	140,690	10,590	4,658,557	△ 4,647,967
南平田コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1999	446	2,193	4,164	201	4.8%	309,440	19,300	5,036,627	△ 5,017,327
砂越・砂越緑町コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	2005	463	4,332	4,164	448	10.8%	574,270	47,740	4,826,325	△ 4,778,585
平田健康福祉センター	集会室、調理室、貸館、筋トレ	2000	2,734	21,464	23,335	2,608	11.2%	1,960,450	1,828,278	21,616,188	△ 19,787,910
悠々の杜活性化施設	貸館(大広間)	2005	717	3,723	9,840	1,390	14.1%	0	0	16,572,000	△ 16,572,000
やまもと農村交流センター	集会室、貸館、調理室	1996	388	1,592	4,308	255	5.9%	243,490	3,000	853,653	△ 850,653
平田農村環境改善センター	ホール、貸館、調理室	1979	1,740	-	-	-	-	0	21,800	2,524,233	△ 2,502,433

※1: コミセン移転に係る設計業務委託料(10,010,000円)含む

◆各数値は機能ごとではなく、施設全体のものです

3. 機能別公共施設

出典：令和4年度コスト計算書

(2) 貸館（会議室、研修室）

計18施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ数(件)	利用延べ コマ数(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
南部コミュニティセンター	集会室(体育館)、貸館、調理室	1996	3,321	3,335	9,369	632	6.7%	1,060,080	26,100	7,329,648	△ 7,303,548
山寺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1974	375	1,951	4,164	283	6.8%	407,570	20,270	5,582,242	△ 5,561,972
松嶺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1988	711	4,490	7,287	682	9.4%	875,190	108,680	7,433,784	△ 7,325,104
内郷コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1974	537	2,485	5,205	431	8.3%	523,850	38,594	14,765,174※1	△ 14,726,580
松山農村環境改善センター	ホール、貸館、調理室	1984	1,300	4,781	7,287	758	10.4%	540,030	74,170	6,018,875	△ 5,944,705
松山城址館	ホール、貸館、茶室	2014	644	4,640	5,544	365	6.6%	0	0	5,861,246	△ 5,861,246
田沢コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1980	359	1,152	3,123	121	3.9%	157,450	7,600	4,840,110	△ 4,832,510
郡鏡・山谷コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	2006	428	1,060	3,123	101	3.2%	140,690	10,590	4,658,557	△ 4,647,967
南平田コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1999	446	2,193	4,164	201	4.8%	309,440	19,300	5,036,627	△ 5,017,327
砂越・砂越緑町コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	2005	463	4,332	4,164	448	10.8%	574,270	47,740	4,826,325	△ 4,778,585
平田健康福祉センター	集会室、調理室、貸館、筋トレ	2000	2,734	21,464	23,335	2,608	11.2%	1,960,450	1,828,278	21,616,188	△ 19,787,910
ひらた農村コミュニティカレッジ 拠点施設	図書館、映画、貸館	2002	2,294	8,801	23,335	2,006	8.6%	1,676,220	362,677	14,563,102	△ 14,200,425
平田農村環境改善センター	ホール、貸館、調理室	1979	1,740	-	-	-	-	0	21,800	2,524,233	△ 2,502,433
眺海の森ふれあい研修施設	貸館	1990	316	13,258	-	-	-	0	0	3,508,878	△ 3,508,878
やまもと農村交流センター	集会室、貸館、調理室	1996	388	1,592	4,308	255	5.9%	243,490	3,000	853,653	△ 850,653
みどり館	貸館	1997	243	2,070	4,164	203	4.9%	0	3,000	775,775	△ 772,775
悠々の杜活性化施設	貸館(大広間)	2005	717	3,723	9,840	1,390	14.1%	0	0	16,572,000	△ 16,572,000
ひらた生涯学習センター	テニス、体育館、貸館、調理室、宿泊	1980	1,630	2,931	40,040	1,080	2.7%	623,000	7,773,054	25,319,529	△ 17,546,475

※1：コミセン移転に係る設計業務委託料(10,010,000円)含む

◆各数値は機能ごとではなく、施設全体のものです

3. 機能別公共施設

出典：令和4年度コスト計算書

(3) 調理室

計13施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ数(件)	利用延べ コマ数(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
南部コミュニティセンター	集会室(体育館)、貸館、調理室	1996	3,321	3,335	9,369	632	6.7%	1,060,080	26,100	7,329,648	△ 7,303,548
山寺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1974	375	1,951	4,164	283	6.8%	407,570	20,270	5,582,242	△ 5,561,972
松嶺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1988	711	4,490	7,287	682	9.4%	875,190	108,680	7,433,784	△ 7,325,104
内郷コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1974	537	2,485	5,205	431	8.3%	523,850	38,594	14,765,174※1	△ 14,726,580
松山農村環境改善センター	ホール、貸館、調理室	1984	1,300	4,781	7,287	758	10.4%	540,030	74,170	6,018,875	△ 5,944,705
田沢コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1980	359	1,152	3,123	121	3.9%	157,450	7,600	4,840,110	△ 4,832,510
郡鏡・山谷コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	2006	428	1,060	3,123	101	3.2%	140,690	10,590	4,658,557	△ 4,647,967
南平田コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1999	446	2,193	4,164	201	4.8%	309,440	19,300	5,036,627	△ 5,017,327
砂越・砂越綱コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	2005	463	4,332	4,164	448	10.8%	574,270	47,740	4,826,325	△ 4,778,585
平田健康福祉センター	集会室、調理室、貸館、筋トレ	2000	2,734	21,464	23,335	2,608	11.2%	1,960,450	1,828,278	21,616,188	△ 19,787,910
やまもと農村交流センター	集会室、貸館、調理室	1996	388	1,592	4,308	255	5.9%	243,490	3,000	853,653	△ 850,653
平田農村環境改善センター	ホール、貸館、調理室	1979	1,740	-	-	-	-	0	21,800	2,524,233	△ 2,502,433
ひらた生涯学習センター	テニス、体育館、貸館、調理室、宿泊	1980	1,630	2,931	40,040	1,080	2.7%	623,000	7,773,054	25,319,529	△ 17,546,475

※1：コミセン移転に係る設計業務委託料(10,010,000円)含む

(4) 茶室

計1施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ数(件)	利用延べ コマ数(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
松山城址館	ホール、貸館、茶室	2014	644	4,640	5,544	365	6.6%	0	0	5,861,246	△ 5,861,246

◆各数値は機能ごとではなく、施設全体のものです

3. 機能別公共施設

出典：令和4年度コスト計算書

(5) 体育館

計11施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ(件)	利用延べ コマ(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
松山体育館	体育館	1977	1,517	5,670	3,696	1,563	42.3%	1,014,420	338,214	2,849,133	△ 2,510,919
旧松山中学校体育館	体育館	1987	1,454	-	-	-	-	-	-	-	-
里仁館体育館(県施設)	体育館	1981	1,149	-	-	-	-	-	-	-	-
松山小学校体育館	体育館	2019	1,204	-	-	-	-	-	-	-	-
南部コミュニティセンター	集会室(体育館)、貸館、調理室	1996	3,321	3,335	9,369	632	6.7%	1,060,080	26,100	7,329,648	△ 7,303,548
内郷コミュニティセンター※1	集会室、貸館、調理室	1974	537	2,485	5,205	431	8.3%	523,850	38,594	14,765,174※2	△ 14,726,580
平田B&G海洋センター体育館	体育館、トレーニングルーム	1987	1,732	11,931	3,850	1,791	46.5%	684,000	429,467	9,326,686	△ 8,897,219
平田体育館	体育館(クレートコート)、柔道場	1971	1,263	5,612	3,850	1,175	30.5%	378,140	123,267	652,660	△ 529,393
ひらた生涯学習センター	テニス、体育館、貸館、調理室、宿泊	1980	1,630	2,931	40,040	1,080	2.7%	623,000	7,773,054	25,319,529	△ 17,546,475
南平田小学校体育館	体育館	1988	1,570	-	-	-	-	-	-	-	-
東部中学校体育館	体育館	2014	1,838	-	-	-	-	-	-	-	-

※1：内郷コミュニティセンターは旧内郷小学校に移転後、集会室(体育館)設置

※2：コミセン移転に係る設計業務委託料(10,010,000円)含む

(6) テニスコート

計1施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ(件)	利用延べ コマ(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
ひらた生涯学習センター	テニス、体育館、貸館、調理室、宿泊	1980	1,630	2,931	40,040	1,080	2.7%	623,000	7,773,054	25,319,529	△ 17,546,475

(7) 筋力トレーニング

計1施設

施設名	機能	設置年	延床面積 (㎡)	利用延べ 人数(人)	利用可能 コマ(件)	利用延べ コマ(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
平田健康福祉センター	集会室、貸館、調理室、筋トレ	2000	2,734	21,464	23,335	2,608	11.2%	1,960,450	1,828,278	21,616,188	△ 19,787,910

◆各数値は機能ごとではなく、施設全体のものです

松山地域

(単位:人)

年	0～14歳	15～64歳	65歳～	合計
2015	380	2,268	1,813	4,461
2020	330	2,048	1,892	4,270
2025	289	1,867	1,886	4,042
2030	258	1,695	1,841	3,795
2035	229	1,532	1,775	3,536
2040	204	1,342	1,723	3,268

国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計

2024年3月31日現在の松山地域の人口 **3,617人**

平田地域

(単位:人)

年	0～14歳	15～64歳	65歳～	合計
2015	708	3,272	2,092	6,072
2020	614	2,955	2,184	5,753
2025	538	2,693	2,177	5,407
2030	481	2,445	2,125	5,052
2035	426	2,210	2,048	4,684
2040	379	1,935	1,988	4,303

国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計

2024年3月31日現在の平田地域の人口 **5,384人**

将来人口推計を上回るスピードで人口減少が進んでいる

(参考)再編・再配置の手法

手法	内容	再配置の手法パターン(イメージ) (現状) (変更後)
統合	同一機能の複数施設をより少ない施設規模や数になるよう一施設に集める。	
複合化	- 建替え等に伴い、余剰・余裕スペース等を活用し、同一建物に異なる機能の施設を複合的に整備する。 - 敷地の規模や立地等を踏まえて必要な機能を複合化する。	
転用	- 建物の転用可能な余剰部分に施設の改修を施して、異なる機能を導入する。 - 施設の稼働状況の低下や空きスペースの増加を踏まえ、用途を転用する。	
類似機能の共有化	設置目的は異なるが、集会室等の類似する機能を持つ複数施設を利用状況や近接性等を考慮して統合	

手法	内容	再配置の手法パターン(イメージ) (現状) (変更後)
民間施設の活用	- 周辺の民間施設を借り上げて、公共サービスを提供する。 - 該当する公共サービスを民間施設で提供可能な場合等に活用する。	
実施主体や管理運営主体の変更	- 余剰スペースを民間等へ貸付し、貸付料収入を得る。 - 事業の実施主体や管理運営主体を民間へ変更する。 - 利用率の低い公有資産の有効活用等のため、民間資金、経営能力、技術的能力を活用する。	
維持(更新)	- 適切な修繕等を行いながら、建物の機能を維持継続する。 - 耐用年数や劣化状況を踏まえ、更新(建替え)を行い、機能を維持する。	
廃止(売却/譲渡/跡地活用)	- 普通財産等の未利用施設等を廃止し、譲渡、売却、跡地活用等をする。 - 統合、複合化等により不要となった建物の有効活用のため、民間や地域の活力を活用する。	

【原則 1】 量的マネジメント

-施設総量の削減-

① 施設の複合化・多機能化

② 施設の統廃合

③ 新設の抑制

【原則 2】 質的マネジメント

-サービスの向上-

① 耐震性の確保、防災力の向上

② ひとや環境にやさしい公共施設の実現

③ 機能性・利便性の確保・向上

【原則 3】 財政的マネジメント

-運営等の効率化-

① 予防保全による施設の長寿命化

② 公民連携等による経費の抑制

③ 施設管理・運営の継続的な見直し

4. 個別具体施設の再配置案

(注)公共施設適正化懇談会の各論の議論のために、想定可能なものをたたき台として作成したものです

① 旧松山中学校体育館と松山体育館を統合

- 旧松山中学校体育館の仮設スケートリンク終了後、旧松山中学校体育館を新松山体育館とし、現在の松山体育館を廃止する



旧松山中学校体育館

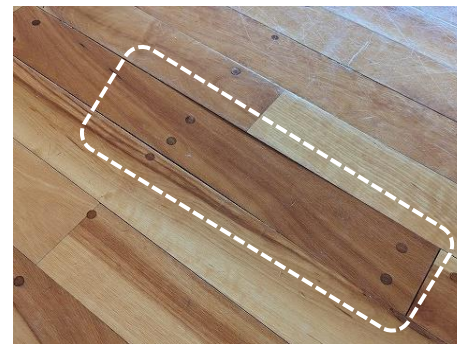
長所

- 耐震化されている旧松山中学校体育館を利用できる

課題

- 山形県がスケートリンクを整備するか不明であるため、仮設スケートリンクの終了時期も不明

松山体育館の老朽化の状況



床にたるみや隙間

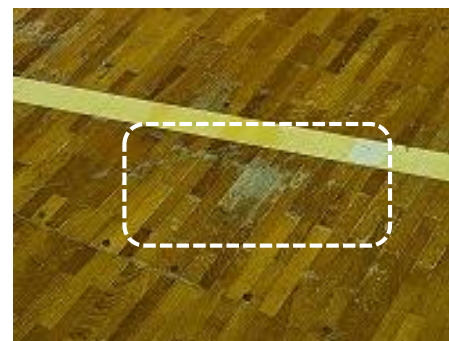


天井の雨漏り(玄関と用具室)

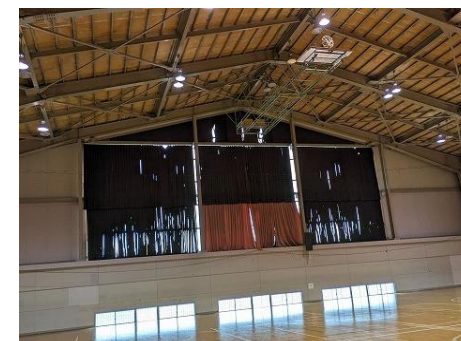
その他

- 一部外壁が浮いている
- 非常扉が故障のため開閉が困難

里仁館体育館（県の施設）の老朽化の状況



雨漏りによる床の劣化(計12か所)



暗幕の劣化

その他

- 令和5年6月に全電球を交換し、全灯点灯したが、現在は9か所切れている(電球以外による影響と思われる)
- 水道使用量に対し受水槽が過大であるため、水質が悪い

(参考) 松山地域の体育館の使用状況

名称	建築年	延床面積	使用件数	主な利用団体
松山体育館	1977	1,516㎡	641 (R5年度)	・ サッカースポ少 141件 ・ フットサル 86件 ・ バスケットボールクラブ 37件 ・ グラウンド・ゴルフ 34件 ・ 中学校ソフトテニスサークル 29件 ほか94団体・個人
里仁館体育館	1981	1,149㎡ (1階除く)	675 (R5年度)	・ 女子バレーボールチーム 122件 ・ 新体操クラブ 71件 ・ バドミントンクラブ 53件 ・ ニュースポーツ 43件(構成員の高齢化により今年度ゼロ) ・ ソフトバレー 41件 ほか18団体・個人
南部コミセン 集会室	1996	858㎡	165 (R5年度)	・ バスケットボールクラブ ・ 中学校ソフトテニスサークル ・ ミニバスケスポ少
内郷コミセン 集会室	2006	817㎡	12 (R6年4・5月)	

4. 個別具体施設の再配置案

(注)公共施設適正化懇談会の各論の議論のために、
想定可能なものをたたき台として作成したものです

② 平田総合支所をひらたタウンセンターへ複合化

- 平田総合支所の機能を平田健康福祉センターの保健室及び事務室に移転(複合化)し、平田総合支所庁舎は廃止する



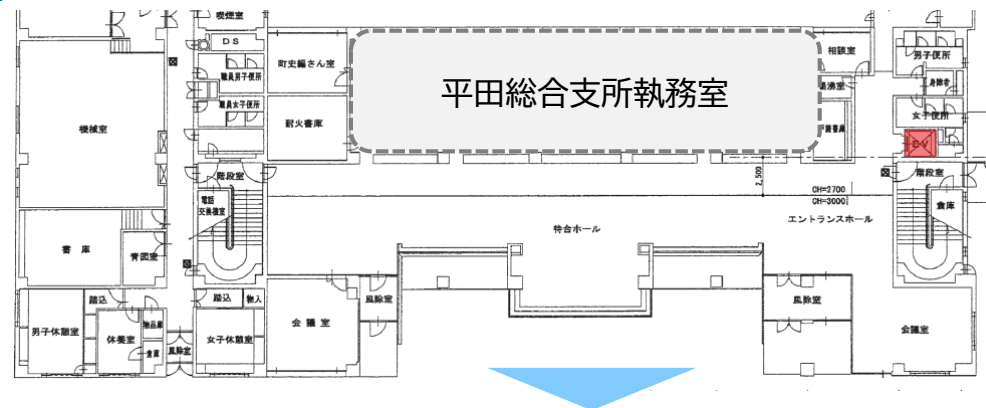
長所

- 空調の全館停止や、外壁剥落・キャノピー倒壊の恐れがある施設から移転できる
- ほかの支所の3倍以上ある維持管理費を削減できる

課題

- 平田総合支所庁舎に消防署平田分署の仮眠室だけが残し、合わせて平田分署の在り方の検討が必要
- 平田総合支所庁舎の今後の利活用(官民連携により新たな利用を募集していく)

平田総合支所執務室の移転先



平田総合支所（1985年築）の老朽化の状況



外壁剥落箇所



キャノピー

4. 個別具体施設の再配置案

(注)公共施設適正化懇談会の各論の議論のために、
想定可能なものをたたき台として作成したものです

③ 松山と平田の農村環境改善センターを統合

- 松山と平田の農村環境改善センターを統合し、現在の平田農村環境改善センターは廃止する(支所機能を補完している松山農村環境改善センターは存続)



長所

- 同一の機能を一施設に集めることで、維持管理経費を圧縮できる

課題

- 平田地域からホールが遠くなる(対応としてほかの施設を使用するか、松山農村環境改善センターへの移動に市が補助)
- 平田地域で鳥インフルエンザが発生したときの拠点はどうするか



多目的ホール機能は下記の施設で対応いただく



(参考) 敬老会の実施単位

松山地域

地区	場所
① 南部	南部コミセン
② 山寺	山寺コミセン
③ 松嶺	松山農村環境改善センター
④ 内郷	内郷コミセン

平田地域

地区	場所
① 砂越・砂越緑町	砂越・砂越緑町コミセン
② 郡鏡	アイアイひらた※1
③ 山谷	アイアイひらた
④ 飛鳥	平田農村環境改善センター
⑤ 檜橋	アイアイひらた
⑥ 中野俣	シアターOZ※2
⑦ 北俣	シアターOZ
⑧ 田沢	山元農村交流センター

※1:バス送迎は要相談

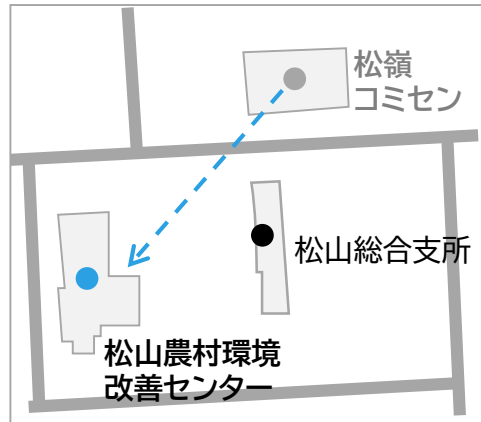
※2:新型コロナウイルス感染症対応のため

4. 個別具体施設の再配置案

(注)公共施設適正化懇談会の各論の議論のために、
想定可能なものをたたき台として作成したものです

④ 松嶺コミセンを松山農村環境改善センターへ複合化

- 松嶺コミセンの機能を松山農村環境改善センターに移転(複合化)し、現在の松嶺コミセンは廃止する



長所

- 同一機能の施設を一施設に集めることで、維持管理費を圧縮できる
- 農村環境改善センターにホールがある

課題

- 新しい建物に移転する中、現在より古い建物に移転
- コミセンの今後の利活用(売却)

⑤ 南平田コミセンを平田農村環境改善センターへ複合化

- 南平田コミセンの機能を平田農村環境改善センターに移転(複合化)し、現在の南平田コミセンは廃止する



長所

- 同一機能の施設を一施設に集めることで、維持管理費を圧縮できる
- 農村環境改善センターにホールがある

課題

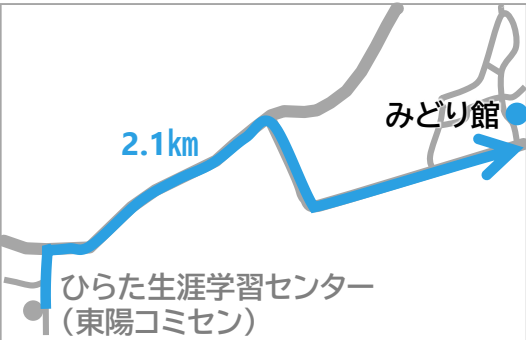
- 農村環境改善センターの老朽化が激しく、修繕が追い付いていない
- 南平田コミセン(1999年築)より平田農村環境改善センター(1979年築)の方が古い
- コミセンの今後の利活用(売却)

4. 個別具体施設の再配置案

(注)公共施設適正化懇談会の各論の議論のために、想定可能なものをたたき台として作成したものです

⑥ ひらた生涯学習センターを廃止し、みどり館を東陽コミセンへ転用

- ひらた生涯学習センターはテニスコートを除き廃止し、東陽コミセンの機能をみどり館に移転(みどり館を転用)
- ホールは内郷コミセンなどを使用
- 合宿機能(令和5年度4件)は鳥海高原家族旅行村を使用

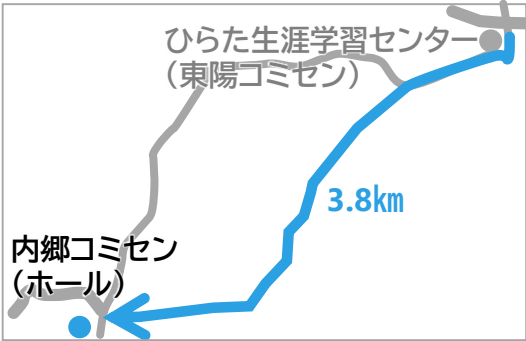


長所

- 東陽コミュニティ振興会が、老朽化している施設から移転できる
- 東陽地区から行きやすい

課題

- みどり館に事務室を設置するため、改修が必要。みどり館は駐車場が狭く、小屋を移設するとさらに駐車場が狭くなる



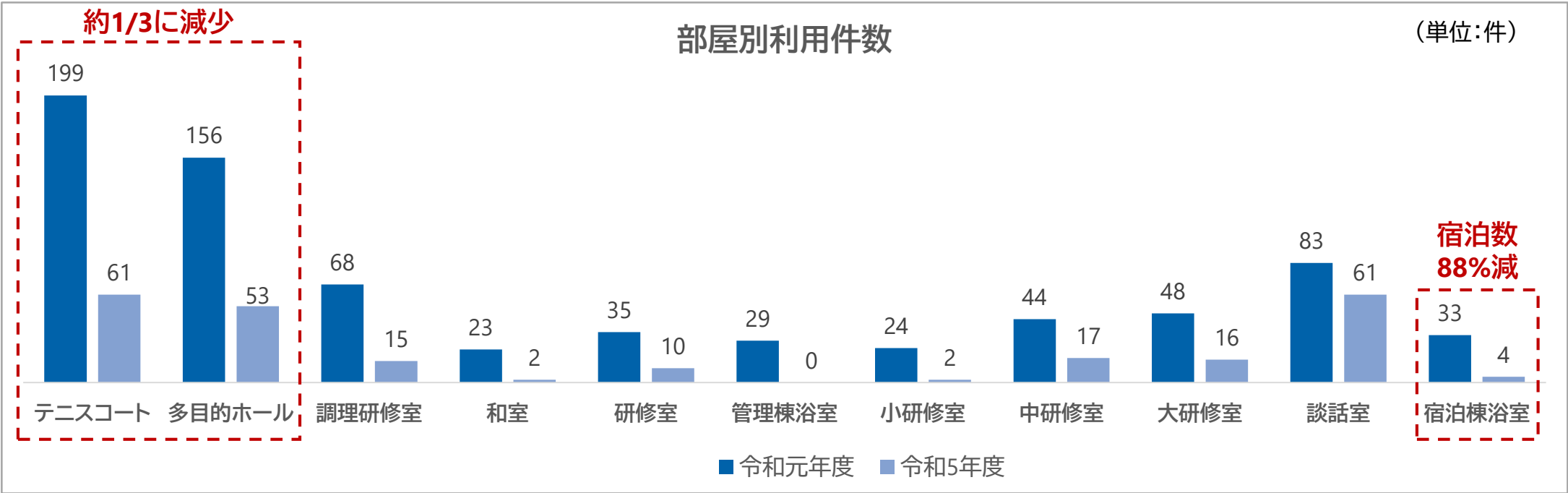
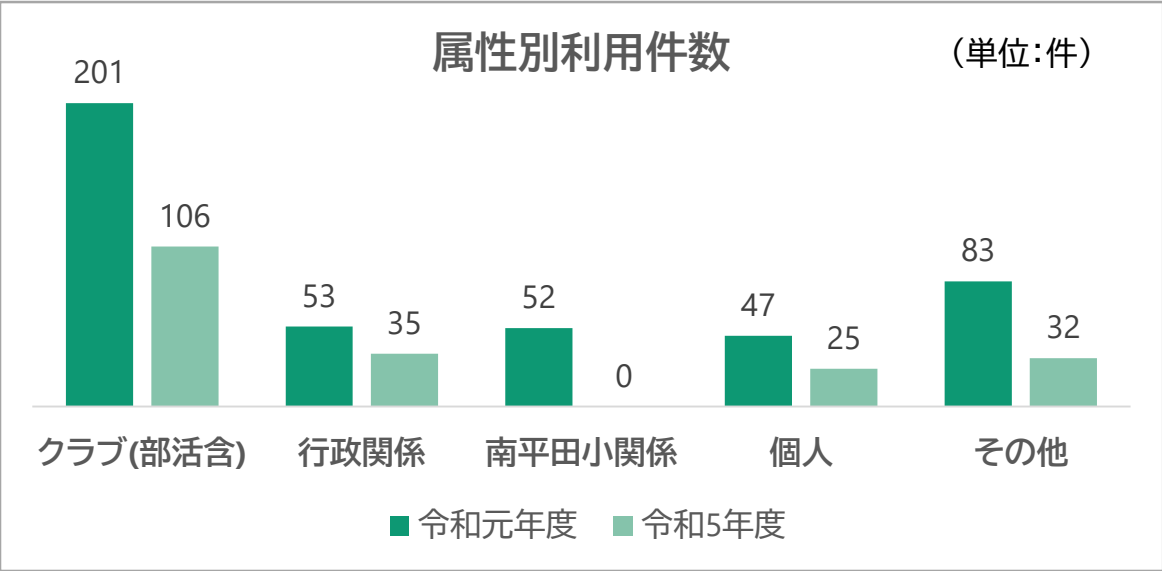
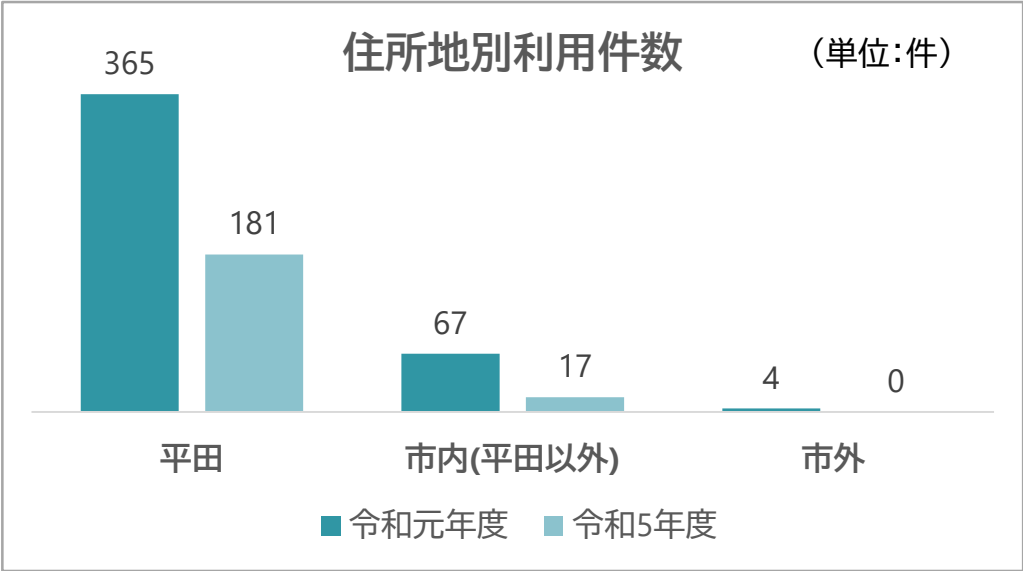
令和5年度 ひらた生涯学習センター多目的ホール利用件数

多目的ホール利用団体	件数
平田ミニバスケットボールスポーツ少年団※1	16
平田総合支所(ひらた文化祭)	12
南平田ミニバスケットボールスポーツ少年団※2	6
東陽コミュニティ振興会	4
社会福祉協議会平田支部	4
南平田小学校(自然教室宿泊)第4学年	2
東部中学校剣道部(合宿)	2
平田総合支所(住民健診)	2
東部JBC野球スポーツ少年団	1
平田総合支所(山岳遭難平田搜索救助隊訓練)	1
郡鏡・山谷コミュニティ振興会	1
平田総合支所(消防団訓練)	1
黒森小学校	1
計	53

※1:平田小体育館工事のため利用
※2:南平田小学校⇄ひらた生涯学習センター 5.8km
南平田小学校⇄内郷コミセン 3.6km

赤字:宿泊

(参考)ひらた生涯学習センター利用状況



5. 松山及び平田地域の公共施設の再配置案(たたき台)一覧

(注)公共施設適正化懇談会の各論の議論のために、想定可能なものをたたき台として作成したものです

手法	施設名	機能	設置年	延床面積	再配置方策	課題等
① 統合	松山体育館	体育館	1977	1,517㎡	・ 旧松山中学校体育館の仮設スケートリンク終了後、現在の松山体育館を廃止し、旧松山中学校体育館を新松山体育館とする	・ 山形県がスケートリンクを整備するか不明であるため、仮設スケートリンクの終了時期も不明
	旧松山中学校体育館	体育館	1987	1,454㎡		
② 複合化	平田総合支所庁舎	行政庁舎	1985	3,958㎡	・ 平田総合支所の機能を平田健康福祉センターの保健室及び事務室に移転し、平田総合支所庁舎は廃止する	・ 平田総合支所庁舎に消防署平田分署の仮眠室だけが残し、合わせて平田分署の在り方の検討が必要 ・ 平田総合支所庁舎の今後の利活用
	平田健康福祉センター	集会室、調理室、貸館、筋トレ	2000	2,734㎡		
③ 統合	松山農村環境改善センター	ホール、調理室、貸館	1984	1,300㎡	・ 松山と平田の農村環境改善センターを統合し、現在の平田農村環境改善センターは廃止する(支所機能を補完している松山農村環境改善センターを存続)	・ 平田地域からホールが遠くなる(対応として、ほかの施設を使用するか、松山農村環境改善センターへの移動に市が補助) ・ 平田地域で鳥インフルエンザが発生したときの拠点をどうするか
	平田農村環境改善センター	ホール、調理室、貸館	1979	1,740㎡		
④ 複合化	松山農村環境改善センター	ホール、調理室、貸館	1984	1,300㎡	・ 松嶺コミセンの機能を松山農村環境改善センターに移転(複合化)し、現在の松嶺コミセンは廃止する	・ 新しい建物に移転する中、現在よりも古い建物に移転 ・ コミセンの今後の利活用(売却)
	松嶺コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1988	711㎡		
⑤ 複合化	平田農村環境改善センター	ホール、調理室、貸館	1979	1,740㎡	・ 南平田コミセンの機能を平田農村環境改善センターに移転(複合化)し、現在の南平田コミセンは廃止する	・ 農村環境改善センターの老朽化が激しく、修繕が追い付いていない。平田農村環境改善センターより南平田コミセンの方が古い。 ・ コミセンの今後の利活用(売却)
	南平田コミュニティセンター	集会室、貸館、調理室	1999	446㎡		
⑥ 廃止 転用	ひらた生涯学習センター(東陽コミュニティセンター)	体育館、テニスコート、宿泊、貸館	1980	1,630㎡	・ ひらた生涯学習センターはテニスコートを除き廃止し、東陽コミセンの機能をみどり館に移転(みどり館を転用) ・ 体育館機能は内郷コミセンなど、合宿機能は鳥海高原家族旅行村などを利用	・ みどり館に事務室を設置するため、改修が必要。みどり館は駐車場が狭く、小屋を移設すると、更に駐車場が狭くなる
	みどり館(農林研修施設)	貸館	1997	243㎡		

今後検討が必要な課題

- ・ 総合支所機能の今後の在り方
- ・ コミュニティセンターの今後の在り方(組織と施設の統廃合)